

第16回

# 京都市ジュニアオーケストラ

The 16th Concert of the Kyoto Junior Orchestra

## コンサート

若さとエネルギーに満ちたフレッシュな  
10歳から22歳までの青少年によるコンサート!

### 曲目変更!

本公演は、新型コロナウイルス感染症を巡る状況に鑑み、徹底した感染防止策を講じた上で、曲目を変更して開催いたします。何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2021 **1/31** 日

14:00開演 (13:00開場)

京都コンサートホール・大ホール

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

Sunday, January 31, 2021 / 14:00  
Kyoto Concert Hall (Main Hall)

コーブランド：市民のためのファンファーレ

Copland: Fanfare for the Common Man

R.シュトラウス：13管楽器のためのセレナード 変ホ長調op.7

R. Strauss: Serenade in E-flat major for 13 winds op.7

マスネ：タイスの瞑想曲 (ヴァイオリン独奏：小林美樹)

Massenet: Méditation from "Thaïs" (Violin: Miki Kobayashi)

サラサーテ：カルメン幻想曲 (ヴァイオリン独奏：小林美樹)

Sarasate: Carmen Fantasy (Violin: Miki Kobayashi)

J.S.バッハ：2つのヴァイオリンのための協奏曲ニ短調BWV1043

(独奏第1ヴァイオリン：小林美樹/独奏第2ヴァイオリン山崎祥恩)

J.S. Bach: Concerto for Two Violins in D minor BWV 1043

(1st Solo Violin: Miki Kobayashi / 2nd Solo Violin: Shoon Yamazaki)

シューマン：交響曲第4番ニ短調op.120

Schumann: Symphony No.4 in D minor op.120



ヴァイオリン 山崎 祥恩

(京都市ジュニアオーケストラ・メンバー)

Violin: Shoon Yamazaki



ヴァイオリン 小林 美樹

Violin: Miki Kobayashi

©Kayoko Yamamoto



指揮 下野 竜也

Conductor: Tatsuya Shimono

©Naoya Yamaguchi



©Tatsuo Sasaki

指導 京都市交響楽団メンバー

Trainers: Members of the City of Kyoto Symphony Orchestra

合奏指揮 大谷 麻由美

Ensemble Conductor: Mayumi Otani

2020年11月14日(土)から発売

入場料(全席自由) 一般 1,000円 22歳以下 500円

◎プレイガイド(電話予約)

・京都コンサートホール (075)711-3231

・ロームシアター京都 (075)746-3201

・24時間オンラインチケット購入 <https://www.e-get.jp/kyoto/pt/>

◆障がいのある方ご本人及び介助の方1名に限り1割引いたします。

京都コンサートホール・ロームシアター京都のみで取扱います。(窓口で手帳等の証明書をご提示ください。)

◎お問い合わせ：京都市交響楽団 (075) 222-0347 <https://www.kyoto-symphony.jp/>

京都コンサートホール (075) 711-3231 <https://www.kyotoconcerthall.org/>

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「託児ルーム」は受付を中止しております。)

◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。



主催：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団、京都市  
協賛：京都商工会議所女性会、京都洛東ライオンズクラブ  
助成：文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会  
公益財団法人 ロームミュージックファンデーション  
公益財団法人 青山音楽財団  
後援：京都市教育委員会

◎発行：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

# 第16回 京都市ジュニアオーケストラコンサート

## The 16th Concert of the Kyoto Junior Orchestra

京響メンバーが熱心に指導をする京都市ジュニアオーケストラが16回目のコンサートを開催します。今回は、2020年3月まで京響常任首席客演指揮者を務めた下野竜也が指揮に登場。前半は、管楽器が活躍するコープランド&R.シュトラウスの作品と、新進気鋭のヴァイオリニスト小林美樹を独奏に迎えたマスネ&サラサーテの名曲とともに、京都市ジュニアオーケストラ・メンバー山崎祥恩が小林美樹と共演を果たすバッハの2つのヴァイオリンのための協奏曲を。そして後半は、シューマンが愛する妻クララの誕生日プレゼントとして作曲した、生き生きとしてロマンあふれる交響曲第4番に挑み、若さと希望に満ちたフレッシュな演奏をお届けいたしますので、皆様どうぞご期待ください！

### 指揮 下野 竜也 Conductor : Tatsuya Shimono



©Naoya Yamaguchi

広島交響楽団音楽総監督(2017年4月~)、広島ウインド・オーケストラ音楽監督(2011年1月~)。鹿児島生まれ。2000年東京国際音楽コンクール(指揮)優勝と齋藤秀雄賞受賞、2001年プザンソン国際指揮者コンクールの優勝で一躍脚光を浴びる。国内の主要オーケストラに定期的に招かれる一方、ローマ・サンタ・チェチーリア国立アカデミー管、チェコフィルハーモニー管、シュツットガルト放送響、シリコンバレー響、パルセロナ響など国際舞台での活躍が目覚ましい。これまでに読売日本交響楽団初代正指揮者、同首席客演指揮者、京都市交響楽団常任客演指揮者、同常任首席客演指揮者を歴任。出光音楽賞、新日鉄音楽賞・フレッシュアー

ティスト賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞、芸術選奨文部科学大臣賞、MBC賞、東燃ゼネラル音楽奨励賞、南日本文化賞特別賞などを受賞。京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻教授、東京音楽大学吹奏楽アカデミー特任教授、東京藝術大学音楽学部指揮科非常勤講師として後進の指導にもあたる。太鼓芸能集団「鼓童」ミュージックアドバイザー。鹿児島市ふるさと大使。おじゃんせ霧島大使。  
公式ホームページ <http://www.tatsuyashimono.com/>

### ヴァイオリン 小林 美樹 Violin : Miki Kobayashi



©Shigeto Imura

2011年、第14回ヴェニエチアスキ国際ヴァイオリンコンクールにて第2位を受賞して一躍注目を集めた新進気鋭のヴァイオリニスト。これまでに、日本フィル、N響、都響、読売日響、東響、京響、神奈川フィル、山形響など国内主要オーケストラと共演する他、マキシム・ヴェンゲーロフ氏の指揮や彼から推薦を受けたポーランド主要オーケストラとも共演している。各地でのリサイタルや、宮崎国際音楽祭・鎌倉芸術館ソリスト等においては室内楽にも精力的な活動を展開している。2013年第24回出光音楽賞を受賞。これまで3枚のCD

をリリースし、「レコード芸術」誌の特選盤、推薦盤に選ばれる。最新盤「Anthology」を9月末にリリース予定。桐朋学園ソリストディプロマコースに特待生として入学後、明治田村クオリティオブライフ及びロームミュージックファンデーションから全額奨学金を得てウィーン私立音大で学んだ。これまでに徳永二男氏・パヴェル・ヴェルニコフ氏から多くの薫陶を受けたほか、室内楽は東京クアルテット、毛利伯郎・岩崎洸の各氏に学ぶ。

### ヴァイオリン 山崎 祥恩 (京都市ジュニアオーケストラ・メンバー) Violin : Shoon Yamazaki (Member of the Kyoto Junior Orchestra)



2004年生まれ。3歳よりヴァイオリンを始め、小学5年生から「京都市ジュニアオーケストラ」に所属。「第29回子供のためのバイオリンコンクール」金賞及び奨励賞受賞。「第20回、21回関西弦楽コンクール」優秀賞及び審査員賞受賞。「第73回全日本学生音楽コンクール」大阪大会中学校の部第3位、全国大会入選。「第29回日本クラシック音楽コンクール」中学校の部 全国大会第2位(最高位)。これまでに、李陽、木村和代、池川章子の各氏に師事。現在、京都市立京都堀川音楽高等学校1年生。



©Tatsuya Sasaki

### 京都市ジュニアオーケストラ Kyoto Junior Orchestra

青少年のオーケストラ活動の支援と心豊かになる環境づくりを目的として、京響創立50周年、京都コンサートホール開館10周年を機に2005年に設立。2006年3月「京都市ジュニアオーケストラ デビューコンサート」を開催。10歳~22歳までの京都市在住・通学の青少年を対象に、オーディションにより選抜された約110名で結成される。これまでに大友直人、井上道義、広上淳一などの指揮のもと、15回の定期公演の他、2008年「ミュージック・フリー」、2009年「京響みんなのコンサート」、2010年「オーケストラ・ディスカバリー」、2011年「第26回国民文化祭2011・京都 ジュニアオーケストラの祭典」、2013年「京響みんなのコンサート」、2013年及び2014年「京都ミュージックプロムナード」、2014年「京都おもてなし音絵巻2014」、2015年「ラ・フォル・ジュルネ金沢2015」、2016年「トロンハイム・ジュニア・ソロイスト「フレンドシップコンサート」」「京都岡崎音楽祭 OKAZAKI LOOPS」、2019年には「近江の春 びわ湖クラシック音楽祭」へ出演。また「ミュージック・サマー・キャンプ」ではライブツィヒ ユース オーケストラと合同演奏を行った。2008年度からは京響常任指揮者・広上淳一をスーパーヴァイザーに迎えて京響メンバーの真摯な指導のもと成長を続け、その演奏レベルは高く評価されている。(合奏指導：大谷麻由美)

## ご来場のお客様へ：新型コロナウイルス感染拡大防止に関してのご理解とご協力をお願い

### 以下の症状があるお客様はご来場をお控えください

- ・37.5度以上の発熱、風邪の症状(咳、くしゃみ、頭痛、鼻づまり、喉の痛みなど)、強いだるさ(倦怠感、筋肉痛・関節痛)や息苦しさ(呼吸困難)、味覚・嗅覚障害がある方。37.5度を超える発熱がある方はご入場をお断りしますので、ご了承ください。
- ・身近に新型コロナウイルス感染症の感染者や濃厚接触者などがいる方。
- ・基礎疾患をお持ちの方、妊娠中の方は関係機関の情報を参考にしてください慎重なご判断をお願いいたします。

### ご来場される際は以下にご協力ください

- ・マスクのご着用および咳エチケットにご協力をお願いいたします。マスクを着用されていないお客様はご入場をお断りする場合がございます。
- ・ご自身の顔(目、鼻、口など)を触る行為にお気をつけただくとともに、頻繁に手指の消毒・手洗いをお願いいたします。
- ・ホール内では、開演前・終演後のご挨拶はお控えください。

### 公演当日のホールにおける感染症拡大防止・予防への対応

- ・ホール入口では非接触体温計を用いて、すべてのご来館者様の検温を実施いたします。
- ・ホール内の換気をより強化し、外気取入れによる換気を行います。
- ・ホール内各所にアルコール消毒液を設置するとともに、手すりなどのホール内消毒を強化いたします。
- ・演奏者の間隔、お客様と演奏者との間隔は十分な距離を確保いたします。
- ・プログラム等の手渡しでの配布はいたしません。ご自身でお取りいただけますようお願いいたします。
- ・出演者・関係者・スタッフは自宅での検温やマスクの着用、手指消毒を徹底します。体調のすぐれないスタッフがいた場合は、そのスタッフが当日の運営を行うことはございません。
- ・スタッフも、お客様へのお声がけをできる限り控えさせていただきますことを、あらかじめご了承ください。